

# 京都府における避難住民等に対する安定ヨウ素剤の備蓄状況と緊急配布

- 避難住民等に対する安定ヨウ素剤の緊急配布に備え、京都府は計**53箇所**の施設に合計で丸剤400,000丸と粉末剤8,000g及び乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤**7,320包**を備蓄。
- 緊急配布は府及び関係市町職員が、備蓄先より一時集合場所等に設置する緊急配布場所に搬送の上、対象住民等に順次配布・調製を実施予定。

## <京都府における安定ヨウ素剤の備蓄場所>



### 安定ヨウ素剤備蓄場所

京都府: 53箇所

府及び市町職員により、安定ヨウ素剤の搬送を実施

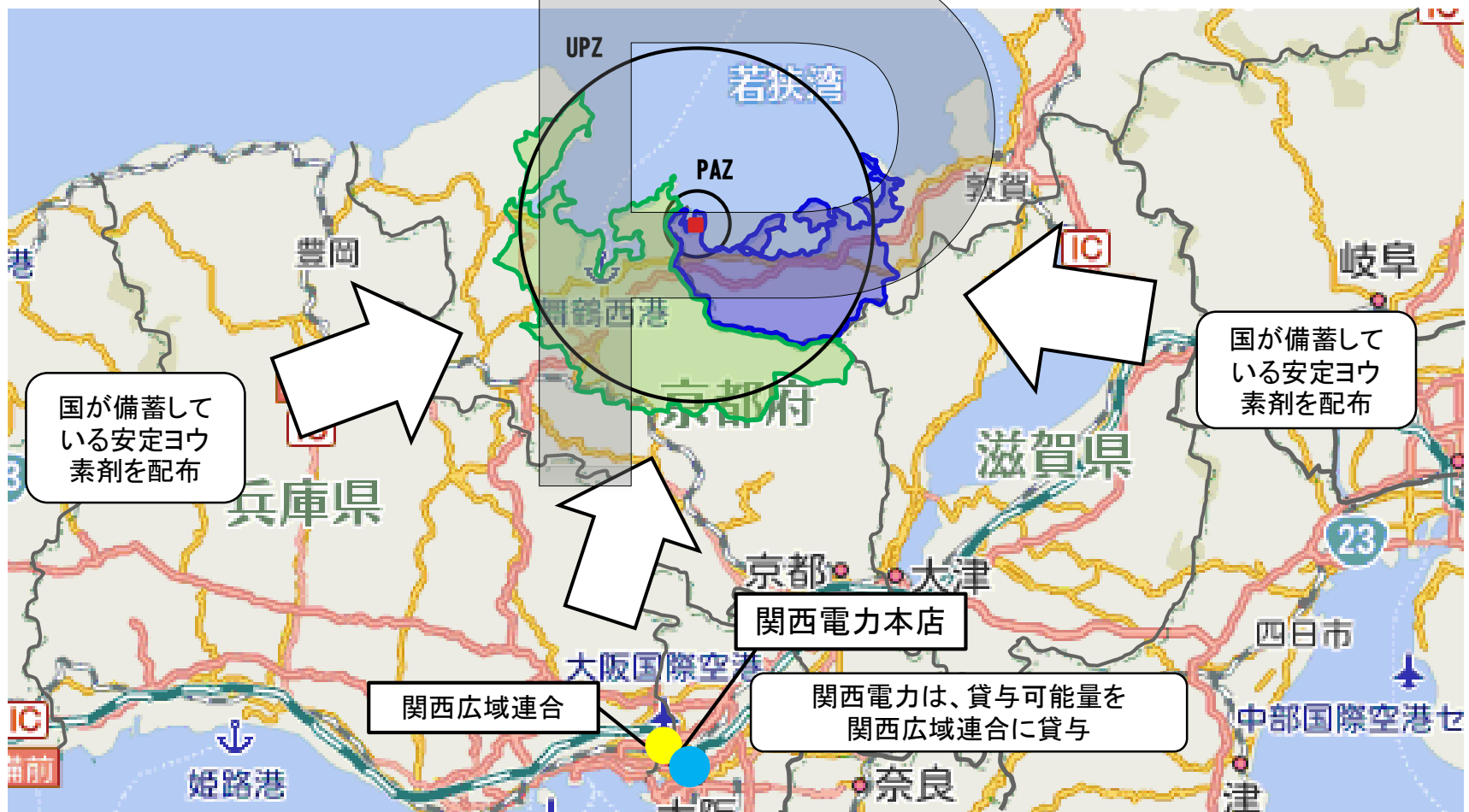
### 安定ヨウ素剤の緊急配布を実施

#### 一時集結場所等(計93箇所)

まいづるし  
舞鶴市: 32箇所  
あやべし  
綾部市: 14箇所  
なんたんし  
南丹市: 4箇所  
きょうたんばちよう  
京丹波町: 27箇所  
ふくちやまし  
福知山市: 6箇所  
みやづし  
宮津市: 8箇所  
いねちよう  
伊根町: 2箇所

# 国、関係機関による安定ヨウ素剤の確保体制

- 国は、UPZ内外において安定ヨウ素剤が不足した場合に備えた備蓄を実施しており、今後、平成30年度までに全国に合計200万丸、平成31年度までに小児用ゼリー剤15万包の備蓄を実施。
- また、関西広域連合においても、「安定ヨウ素剤貸与に関する覚書」に基づき、関西電力と貸与可能な数量を調整し、安定ヨウ素剤の確保を実施。
- 関西電力は、必要に応じて、電気事業連合会と貸与可能な安定ヨウ素剤数量を調整。



# 福井県及び京都府の避難退域時検査場所の候補地

➤ 避難退域時検査は府県内及び府県外への避難を想定し選定した候補地において実施。なお、バックグラウンド値の上昇等により、当該検査場所が使用できなくなることも想定し、複数の候補地をあらかじめ準備。



※綾部PAを経由